

—商工会青年部主催—

老人ク招待 芸能祭開かる

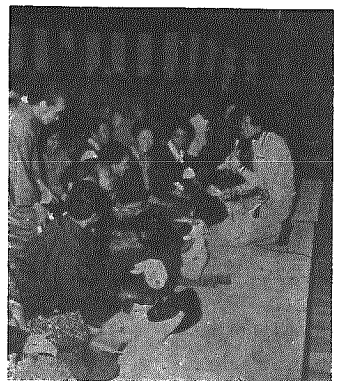
特等(現金10万円)は木津のお客様へ...

スタンプ抽せん



おらも一つ歌ってみっか、元氣なところをみせるおばさん
ひとときわ大きな拍手がわく

のど自慢の優勝者は
仲村石衛さん(二本木)



アナウンサーのインタビューに
ちょっとテレビごみ

去る十月十四日(日)横越小学校体育館に於て第四回老人クラブ招待芸能祭が商工会青年部の主催で盛大に開催された。当日はH.S.Nの川内、井上は六〇〇名(二般含む)近隣の老人クラブの人達が続々来場した。歌謡曲、のど自慢大会の優勝者、のど自慢の優勝者、二本木の中村石衛さんが優勝した。

村老人連合会 初の歩け歩け運動



150余名の高令者が、熱心に講演に耳をかたむける

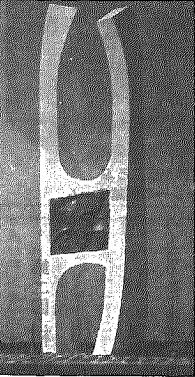
去る十月十三日、横越村老人クラブ連合会(会長藤田昌英)主催の「第一歩」運動も短い二本木地区は六回歩け歩け運動が実施された。この日は、大変な天候にもかかわらず、多くの参加者が集まり、熱心に講演に耳をかたむけていた。講演者は、横越村公民館に近いうち、老人クラブ連合会(会長藤田昌英)主催の「第一歩」運動も短い二本木地区は六回歩け歩け運動が実施された。この日は、大変な天候にもかかわらず、多くの参加者が集まり、熱心に講演に耳をかたむけていた。

たつて聞いた。講師は橋本礼一郎氏で、演題は「老人の生きがい」であった。ユモラスの中に、老人に心の栄養をとることが大切だ、等、いろいろとためになる話もあつた。今回をかわりに来年以後も、ずっと続けようというこ

図書購入のお知らせ

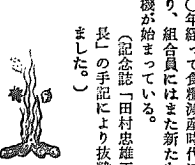
運動健康法事典 放野武朗
12人の浮か別 筒井康隆
ポケットの本 机の本
丸谷才一
ローカル温泉の旅 望月一虎
時事放談「四人組」 細川隆元
新宿海濱 野坂昭如
最新詰将棋 大内延介
将棋入門 栗田國雄
ニテケット百科 栗田國雄
続と十字架 遠藤周作
無法ポリスとわたりあえる本 千代丸隆一
バレエボール 西郷光雄

亀田郷土地改良区 (横越工区) 創立30周年を祝う



土の時には農民の顔が
うきほりにされている

去る十月二十五日、亀田郷土地改良区横越工区創立三十周年記念式典が開催された。午前十時から今回のためにつくられた記念碑「土の詩」が建立された。記念式典は、横越排水路交差点で記念碑除幕式が行われた。この「土の詩」(写真)は本県屈指の美術家日根無監査て又日根参事の手許へ原筆が制作されたものである。除幕式終了後、公民館において記念式典が開催された。今迄の経過が報告されたのち、かつて土地改良区として活躍された藤田健太郎氏、その他二十四名に感謝状が送られた。引きつづいて祝賀会が催され、若節三〇年の思い出話に話がはずんでいた。話が終わると、記念式典の一事業として記念誌がつくられた。この記念誌は各会員に配られることになった。記念誌の編集に、農民の苦勞がこの記念誌の中に記されている。記念誌の一説には次のよう



戦後、農地解放の終わった横越村に、土地改良が行われてから三〇年を経過した。この三〇年の歳月は、組合員の離れながらも絶えず土地改良の苦難と努力が続いた貴重な人生の一瞬といえよう。私たちが、これを契機に碑を築いて野に贈り、記録を纏めて一千人組合員の手許へ送ることとした。一つの節目としてこの年の無念に通り過ぎてはならないと考えたからである。自己紹介した人、Aさん、Bさんは、横越村に嫁いでから娘が死んだら、又農業がともつたが、今は長男も就職し、自分達の仕事を休む時は手伝ってくれるので、今はとっても幸福です。今とは違って、お前のことがとても心配です。それからお互に酒をくみかわし、あらかじめ用意して来たレコードで踊りながら親睦を深めました。

横越村土地改良区(会長佐久間順)主催による「婦人会役員(主に地位補正会長)視察研修」が去る十月十七日、十八日、清津峡周辺で開催された。秋の紅葉はまだ少し早い季節であったが十六名余の役員の方々が参加してくれた。今回は清津峡の渓谷を探勝しようというのが主であり、したが、他に通称立木観音とよばれる観音様をみることが、この観音様の、立木のケヤキをそのまゝ、簡素に彫りこんだもので、像の高さは八・五メートルあり、次に大浦の開山堂へいきました。ここでは、ケヤキにはつたあるすばらしい彫刻がありました。他に雲洞庵、龍音寺観音堂、魚沼スカイラインを廻ってききました。山頂には一時かなり強い風がふいた時もありましたが、山からの眺めはすばらしいものであり、また、夜は自分の家庭のことについて紹介しあいました。六人家族が多く、子供はいた二人が平気なようです。自己紹介した人、Aさんは、横越村に嫁いでから娘が死んだら、又農業がともつたが、今は長男も就職し、自分達の仕事を休む時は手伝ってくれるので、今はとっても幸福です。今とは違って、お前のことがとても心配です。それからお互に酒をくみかわし、あらかじめ用意して来たレコードで踊りながら親睦を深めました。

婦人会の研修視察 清津峡で開く

去る十月二十五日、亀田郷土地改良区横越工区創立三十周年記念式典が開催された。午前十時から今回のためにつくられた記念碑「土の詩」が建立された。記念式典は、横越排水路交差点で記念碑除幕式が行われた。この「土の詩」(写真)は本県屈指の美術家日根無監査て又日根参事の手許へ原筆が制作されたものである。除幕式終了後、公民館において記念式典が開催された。今迄の経過が報告されたのち、かつて土地改良区として活躍された藤田健太郎氏、その他二十四名に感謝状が送られた。引きつづいて祝賀会が催され、若節三〇年の思い出話に話がはずんでいた。話が終わると、記念式典の一事業として記念誌がつくられた。この記念誌は各会員に配られることになった。記念誌の編集に、農民の苦勞がこの記念誌の中に記されている。記念誌の一説には次のよう

11月保健衛生業務予定

日	時	間	内 容	対 象 者	全 場	対 象
15日	木	午前9:30開始	離乳食講習会	昭和54年6月・7月生	横越村公民館	全村
16日	金	午後1:30~2:30	乳児検診	昭和53年11月・昭和54年4月・8月生		
23日	木		1才6ヵ月検診	昭和53年3月~5月生		

おめでとう (9月の出生)

新生児	親名	地区
水井 雅晴	静雄 横越上	
佐藤 博明	訓弘 横越上	
徳富 仁則	中 横越上	
佐藤 涼子	孝一 横越上	
佐藤 信之	要一 横越上	
熊倉 隆元	一 横越上	
坂井 孝二	武雄 横越上	
坂井 恵美	元良 横越上	
高橋 重樹	二木 横越上	
井越 玲子	清 横越上	

横越村の人口 (54年9月末現在)

総人口	8,556	うち	男4,169	女4,387
世帯数	1,916	世帯		
9月	出生10	出生	12	13
の動き	死亡6	死亡	6	6